

『みんなで育てよう 大仁の子』

平成29年 4月

大仁中学校区(幼稚園・保育園・小学校・中学校)

大仁中学校区3校では、平成27・28年度の2年間、文部科学省から道徳教育推進研究校の指定を受け、昨年11月に研究発表会を行いました。わたしたちは、これを研究で終わらせることなく、道徳教育を通して大仁地区の子どもたちをより良くしていこうと思いい、平成28年度から大仁小・大仁北小・大仁中の3校に幼稚園・保育園を加え、家庭・地域と連携した子どもの心を幼少期から育てる3つの取組

- 1 『あいさつ』
- 2 『ふれあい ノーメディアデー』
- 3 『ありがとう おてつだい』

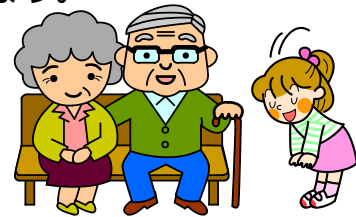
を始めました。平成29年度も引き続き取り組んで参りますので、よろしくお願い致します。

1 『あいさつ』

あいさつで、家族や地域の方との繋がりを強くしましょう。

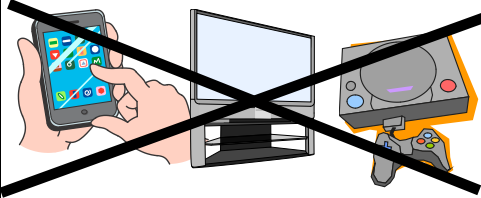
学校でも、家庭でも、地域でも、人と人との繋がりは、あいさつから始まります。

ご家庭でも、朝の「おはよう」からすっきりスタートしませんか？地域においても、近所で園児や小中学生を見かけた際にも、「いってらっしゃい」「おかえり」などの声をかけていただくとありがたいです。



2 毎月第2火曜日は『ふれあい ノーメディアデー』

メディアから離れて、家族とのふれあいの時間を増やしましょう。



「テレビをつけずに家族の会話やふれあう機会を増やし、家族の一員であることを自覚し温かい家族関係を作ろう」で大仁北小で始まった「ノーテレビデー」。文部科学省の道徳教育推進校の研究指定を受けたことから、平成27年度からは大仁中学校区3校に広げ、平成28年度からは保育園・幼稚園まで広げ、「進路のことなど、子どもと向き合う時間がとれた」「家庭読書をするのができた」など、家族の会話やふれあう機会に繋がってきています。

最近では、大人も子どもも、テレビだけでなくゲーム機やスマホなどのメディアに依存する傾向が高まってきました。そこで、メディアから離れて家族のふれあいの時間にしていきたいという願いから平成27年度末から名称を「ふれあいノーメディアデー」としました。幼少期から中学校卒業まで、毎月第2火曜日にメディアから離れることをきっかけに、家族でのふれあいの機会を増やしていきましょう。



3 『ありがとう お手伝い』

お手伝いを通して、やる気を高めましょう。

平成28年度から始まった『ありがとう お手伝い』の取組では、

○子どもにとって、「家族の一員である」という意識が高まったり、「自分は家族の役に立っている」という自己有用感が高まったりしたという効果が認められました。

○保護者にとって、お手伝いを通して子どもと関わる時間が増えたり、子どもの頑張りや良さを褒めることで親子関係がより良くなったりしたという効果が認められました。



平成29年度も、引き続き取り組んでいきますので、よろしくお願い致します。

